

研究機関名：誠愛リハビリテーション病院

研究課題名 当院における回復期脳卒中片麻痺患者の歩行自立判定指標の検討
研究期間 西暦 2013年10月～ 2014年9月
対象 対象は脳卒中片麻痺患者 100名。
意義・目的 臨床場面で、屋内歩行見守りレベルの患者を歩行自立とするタイミングは、各セラピストの経験上の判断や動作観察といった漠然とした指標のもと行われている。特に若いセラピストは具体的な判定基準がないために評価者間で歩行自立期間に差が生じやすい。今までの研究結果から、歩行自立チェックシートを作成した。今回、その実用性と妥当性を既存の歩行自立判定指標となるバランステスト（BBS）と比較して検討するのが本研究の目的である。
方法 歩行自立チェックシートを用いた病棟内歩行の評価、および、BBS（Berg Balance Scale）によるバランス評価を行う。なお歩行自立チェックシートは自室からトイレ・デイルームへ行く過程を月一回観察するものである。
本研究の問い合わせ窓口 誠愛リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法士 長田 悠路 〒816-0956 福岡県大野城市南大利2丁目7-2 TEL 092-595-1151 FAX 092-595-1199 E-mail kenkyu@seiai-riha.com